

情報処理技法 (マルチメディアと表現)2

第2回 作品発表概要と作品計画

人間科学科コミュニケーション専攻
白銀 純子

第2回の内容

- カメラ貸し出し日程
- MMLの紹介
- カメラの使用練習

前回の質問

- 授業で作成するWebページについて
 - 必ず作成しなければならないのは、FlashのWebページ
 - 複数ページを持つWebサイトにするか、1ページにするかはおまかせ
 - ただし、ストーリー性があることが重要(ただFlashを作ってWebページに掲載した、というのはNG)
 - 動画作品については、Webページを作るかどうかは個人の判断
 - DVD作成やYouTubeでの公開なども選択肢

作品制作

ソフトウェア

- iMovie
 - 動画の取り込み
 - 動画の編集
- iDVD
 - DVD作成
 - iMovieと連携
- etc.

作品内容

- 3～5分程度の作品
- 題材は自由
- 後日授業中に作品の発表(2～3回程度)
 - カメラの貸し出しも同じ

これまでの作品テーマ例

- 友達との鍋パーティ
- サークルの発表会
- 旅行
- 他大学の学園祭
- 散歩風景
- 人形劇
- 料理風景
- etc.

これまでの作品例

参考書

- iLife '11 [iPhoto・iMovie・GarageBand・iDVD・iWeb] 入門・活用ガイド(MacFanBooks), 伊達千代, 毎日コミュニケーションズ
 - iDVDの使い方も書いてあるので、そちらも参考に

※本屋さんでいろいろ見て、気に入ったものを選んでください

作品提出のしかた

発表のしかた

- DVDを作ってそのDVDを再生する
 - DVDプレイヤーで再生可能なDVD
 - コンピュータに入れると、DVDプレイヤーが起動して再生するDVD
 - MMLでiDVDを利用
- 大学のWebページで公開する(学内公開でOK)
- YouTubeで公開する
- USBメモリなどで、動画ファイルそのものを持ってくる
 - ただし、最も簡単なので評価は低

マルチメディアラボ(MML)

MMLとは？

- Macで画像・音声など、主にマルチメディア素材を編集するための設備を整えてある部屋
 - 情報処理教室にはない装置・ソフトウェアを利用可能
 - 高機能で高価なソフトウェアなども利用可能
- 9304教室
- この授業では、主にビデオ編集に利用
 - 情報処理教室では、動画編集をするにはホームの容量が足りないため
- アカウントは情報処理教室とは別

MMLでのアカウント

- MMLと情報処理教室は別のシステム
 - ファイルやフォルダは、USBメモリやネットワークでやりとりする必要
- MMLでのユーザ名: 情報処理教室と同じ
- MMLでのパスワード: 暫定パスワードを設定しているので、必ず変更すること
 - すでにアカウントを持っている人はそのまま
 - 情報処理教室のパスワードとは別

ストーリーの作成

参考文献

ゼロから始めるドキュメンタリー製作 ビデオカメラでいこう
白石草著, 七つ森書館

計画

- 作品の中で伝えたい(強調したい)ことは何かを考える
 - 言葉できちんと表現して残しておく
 - 撮影～編集と、作品製作が進んで、編集方針等で迷ったときに原点に立ち戻れるため
 - タイトルも考えておく
 - 主人公(人に限らず)も明確にしておく

構成(1)

- 構成: 本の目次のようなもの

- おおまかなストーリーを作成
 - 5W1Hを明確に
- ストーリーにあった章立てを作成
 - オープニング～本題～エンディング
 - 起承転結
 - 序論・本論・結論
- 各章でどのような場面を見せるのかを計画
 - 使う映像を計画(簡単に絵や4コマ漫画のようなものを描いてイメージしておくが良い)
 - 各章にどの程度の時間をかけるのかも併せて計画

}などを基本に章立てを計画

文章や表など、何らかの形で残しておく

構成(2)

- 考えた構成を、何らかの文書の形で残しておく
 - WordやExcelなどで書いておく

時間	タイトル	内容	必要な映像
0～30秒	オープニング		
30秒～1分			
1分～2分			
...
4分30秒～5分	エンディング		

各章で使う時間

各章の内容(5W1Hを明確に)

各章のタイトル

各章で見せる場面
(映像の想定)

ビデオカメラ

ビデオカメラ

- 授業で貸し出し用のビデオカメラを用意
 - スケジュールを決めて、貸し出し
 - スケジュール外で、ビデオカメラが空いている場合には早い者勝ちで貸し出し可能
- 自分のビデオカメラやスマートフォンの利用もOK
 - ただし、コンピュータへの取り込みのためのケーブルは自分で用意し、取り込み方法も自分で調べて行うこと
 - 自分で用意したビデオカメラについてのサポートはしない
 - 取り込みができない場合は貸し出し用ビデオカメラを申し込むこと
 - ケーブルがない、コンピュータへの取り込み方法がわからない、など

第1回ビデオカメラ貸し出し日程

1. 10月16日～10月20日 14:00まで
2. 10月20日 14:00～10月23日 14:00まで
3. 10月23日 14:00～10月27日 14:00まで
4. 10月27日 14:00～10月30日 14:00まで

※授業のページにも載せておくので、見ておくこと

第1回作品発表

- 11月20日の授業で発表
- 1人3～5分程度でまとめること
- 作品を作るうえで、
 - 工夫したこと
 - うまくできたところ
 - 苦労したこと
 - 感想と反省点をまとめておくこと

残り時間: ストーリー作成をしよう!

- テーマを考えて、ストーリー作成をしよう
 - ストーリーが出来上がったら、実際の撮影時の構図も計画してみよう

次回

- 10月9日は休講
- 10月16日
 - ビデオカメラの貸し出し日程決め
 - MMLの説明
 - 演出や効果

次回までの宿題

- ビデオカメラを借りる人：希望日程を考えてくること(作品のテーマにあわせて)
- 全員：テーマとストーリーを考えてくること
 - ビデオカメラを借りない人：動画の編集には時間がかかるので、編集の練習のためにも、11月6日の授業開始前までに素材撮影が終わるように計画すること